

## ホームゲーム入場者数のカウントに関する調査報告

本年11月29日にSNSの投稿で観客席の写真とともに入場者を水増ししているとのこと指摘をいただき、調査を実施致しました。

調査をしたところ、2015年度より継続的にその事実がございましたので、ここに報告させていただくとともに深くお詫び申し上げます。以下に詳細な調査結果を報告させていただきます。

### 記

#### 1. 水増しが行われた対象試合

日本フットボールリーグ 2015～2019年度（以下、JFLと表記）

#### 2. 水増しが行われた人数

- ・ 2015～2016年度については資料が残っておらず人数は不明
- ・ 2017～2019年度の試合毎の公式入場者数、実際の入場者数の一覧は（別表）を御覧ください

（別表）2017年～2019年入場者数

#### 3. 水増しの方法

入場者として認められていない人をカウントし、さらに最終的に集計された数字を割増しし、公式入場者数として発表しておりました。

年度別1試合平均の差異人数は以下となります。

- ・ 2017年度 498人
- ・ 2018年度 444人
- ・ 2019年度 567人

#### 4. 水増しが行われた背景

2015年度にJFL参入後、J3昇格基準である年間入場者数3万人を達成するため、なるべく多く見せたいとの気持ちが働き、徐々に水増しすることが常態化していきました。

本年は水増しを止めようと開幕戦に臨みましたが、開幕戦・2試合目と入場者数が伸びず、このままではシーズン早々に年間3万人を達成できないことが確定してしまうとの危機感から、2試合目から水増しが再開され、その後常態化し、シーズン終了まで続きました。

#### 5. 対策

今後はこのようなことが再び起きないように以下の対策を徹底し、規定に則った運営に努めてまいります。また関わるスタッフ全員のコンプライアンス意識を高めてまいります。

- ・ 入場口でのカウンター計測人員を増員し、正しい計測ができるよう努める
- ・ JFLと相談の上、入場者数の集計用紙に対するチェック機能を強化する

- ・ 試合当日の集計用紙は1年間保管する

## 6. 処分

今回の事態を非常に重く受け止め、以下の処分を下します。

- ・ 代表取締役社長である中川政七は1年間の報酬の全額返上
- ・ 2015～2018年当時クラブの代表者であった矢部次郎は1年間の報酬の30%減

以上

本件に関しましてファン・サポーター、パートナー企業、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回のことを教訓とし、これまでの悪しき習慣を断ち切り、皆様に愛されるクラブとなれるように、信頼回復に努め精進してまいります。

代表取締役社長  
中川政七

---

**問い合わせ先** 株式会社奈良クラブ

広報担当 堀江由香里

TEL : 0742-93-3815 FAX : 0742-93-3816 Mail: info@naraclub.jp

<http://naraclub.jp/>